

コーナー展「はかる」を開催しました。

■会期：平成27(2015)年12月5日(土)～平成28(2016)年1月31日(日)

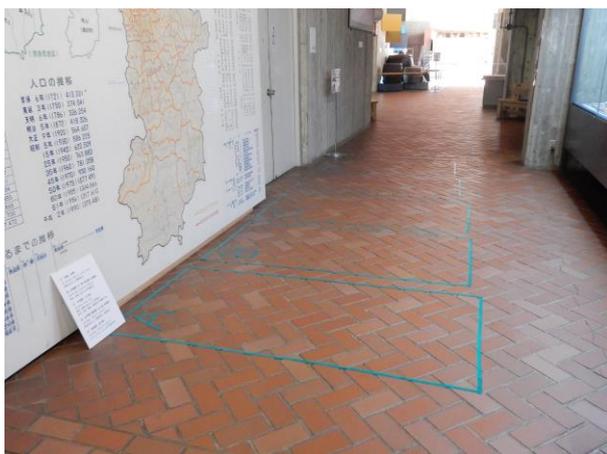
■場所：博物館内 展示室

長さ、重さ、数量、時間、値段、温度など…

身のまわりのいろいろなものを「はかる」道具に注目した展示を開催しました。それらの名前や種類、使い方のご紹介はもちろん、その中で使われてきた様々な単位や人のくらしの中での「はかる」の役割、道具や単位が生まれた背景なども絡めながら幅広くとらえました。

■おもな展示資料 (明治～昭和30年代の道具とパネル、約40点)

- (1) いろいろな「はかる」…【計る】そろばん、銭枮、寒暖計、和時計、香時計など
【測る】裁縫用の巻き尺、鯨尺、曲尺、田植縄など
【量る】様々な枮と秤、薬秤、墨秤など
- (2) くらしの感覚と「はかる」…観天望気、身度尺の紹介 (パネル)



写真：ケース内の展示資料と、
展示室の床にテープで畳の大きさの地域差を再現した様子。

多くの皆さまにお越しいただき、
心よりお礼申し上げます。
またのご来館をお待ちしております。